

安城市内景況調査結果 (2025年10月～12月)

<回復実感はあるものの、先行き不透明>

1. 調査対象 対象企業数 会議所役員・会員事業所 100企業
2. 調査対象時期 2025年10～12月期
(1)前年同期(2024年10～12月)と比べた今期の状況
(2)今期と比べた来期(2026年1～3月)の先行き見通し

3. 企業数内訳















	製造業	小売・卸業	建設業	サービス業	その他	計
企業数	20	25	26	20	9	100
構成比	20.0%	25.0%	26.0%	20.0%	9.0%	100%

前年同期比で業況判断DIがプラスに転じ、製造業を中心に景気回復の兆しが見られる。ただ、来期の見通しでは、多くの項目が再び悪化予想となり、回復実感はあるものの、先行き不透明感と慎重姿勢が強い状況がうかがえる。

	前年同期比 (前回)	前年同期比 (今回)	来期の 見通し
業況判断	△ 6.9	1.0	△ 20.0
売上高	△ 8.9	△ 5.0	△ 14.1
売上単価	△ 6.9	3.1	△ 9.1
資金繰り	△ 11.0	△ 8.2	△ 11.2
借入難度	△ 3.2	△ 6.5	△ 9.6
収益状況	△ 18.8	△ 6.1	△ 20.6
雇用人員	△ 12.1	△ 18.4	△ 12.2

凡例▶

30以上  10を超える  10～△10  △10を超える  △30以上 

		全 産 業											
				製 造 業		小 売 ・ 卸 業		建 設 業		サ ー ビ ス 業		そ の 他	
前 年 同 期 対 比	業 況 判 断	1.0		35.0		△28.0		△3.8		△5.0		33.3	
	売 上 高	△5.0		20.0		△36.0		△3.8		△5.0		22.2	
	売 上 単 価	3.1		25.0		△12.0		△11.5		10.0		22.2	
	資 金 繰 り	△8.2		△5.0		△16.0		3.8		△15.0		△11.1	
	借 入 難 度	△6.5		△5.0		△4.0		△3.8		△15.0		0.0	
	収 益 状 況	△6.1		20.0		△20.0		△15.4		△15.0		22.2	
	雇 用 人 員	△18.4		△20.0		△4.0		△23.1		△15.0		△44.4	
来 期 の 見 通 し	業 況 判 断	△20.0		5.0		△24.0		△19.2		△45.0		△11.1	
	売 上 高	△14.1		10.0		△28.0		△11.5		△30.0		0.0	
	売 上 単 価	△9.1		5.0		△20.0		△7.7		△20.0		11.1	
	資 金 繰 り	△11.2		△5.0		△8.0		△34.6		△30.0		△11.1	
	借 入 難 度	△9.6		△5.0		△4.0		△25.0		△25.0		0.0	
	収 益 状 況	△20.6		10.0		△24.0		△30.0		△30.0		△11.1	
	雇 用 人 員	△12.2		△20.0		△4.0		△15.0		△15.0		△11.1	

※DIとは、「ディフュージョン・インデックス」(景気動向指数)の略で、各調査項目について「増加」(好転、やや好転)した企業割合から、「減少」(やや悪化、悪化)した企業割合を差し引いた値である。例えば、売上で「増加」25%、「不変」60%、「減少」15%の場合のDIは、 $25 - 15 = 10$ となる。

今後も、四半期ごとに景況調査を実施いたしますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。
なお、詳しい指標は、当所ホームページの「景況調査」のページをご覧ください。